

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	男女共同参画社会の形成		課(室)名	男女共同参画・協働推進
	施策	男女共同参画の推進		電話番号	087-839-2275
	基本事業	男女共同参画の意識づくり		事業実施主体	市
	事務事業	男女共同参画社会推進事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	男女共同参画都市宣言（平成9年12月18日）の趣旨を踏まえ、社会のあらゆる分野に男女が共に参画し、個性豊かで充実した人生を送ることができる男女共同参画社会づくりを目指し、関係機関や関係団体と連携・協力して各種行事を実施するなど啓発活動を行う。
-------	---

30年度概要	男女共同参画週間啓発行事 男女共同参画推進懇談会 男女共同参画市民フェスティバル
--------	--

重点取組事業	市長マニフェスト	3-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	----------	----	---------	-------------------


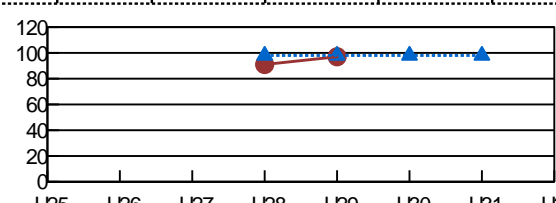
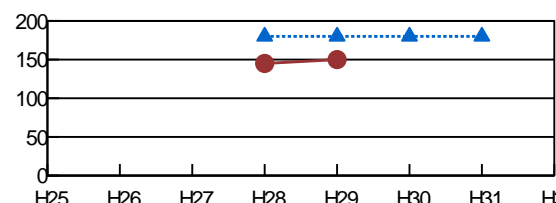
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	男女共同参画社会に関する理解を深める。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
男女共同参画週間事業の開催日数	日		5	5	5	5

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	事業に対する満足度（アンケートなど）	%	目標値		98	98	98	98
			実績値		91	97		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 事業実施の際行ったアンケートにおいて、良かった、とても良かったと回答した割合が、目標水準をほぼ達成した。 							(達成度) 99.0% 34点
								(達成度) 83.3% 29点
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	講演会等の参加人数	人	目標値		180	180	180	180
			実績値		145	150		

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	4,485	4,456	2,653	2,725
（事業費）	[円]	1,414	1,316	1,136	1,208
（職員人件費）	[円]	3,071	3,140	1,517	1,517

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

街頭キャンペーンについて、会場や時間帯を見直し、瓦町FLAG2階コンコースでキャンペーンを行ったが、キャンペーンの方法等については、さらなる検討が必要である。
---

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

市民団体と連携し、効果的な事業の実施に努める。
-------------------------

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	心豊かで未来を築く人を育むまち	評価担当	局名	教育局
	政策	男女共同参画社会の形成		課(室)名	生涯学習センター
	施策	男女共同参画の推進		電話番号	087-811-6222
	基本事業	男女共同参画の意識づくり		事業実施主体	市
	事務事業	女性教育推進事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	女性の自主的な学習や社会活動への参画を促進するため、地域コミュニティセンター等を核に女性教室を開設し、多種多様な学習・活動機会を提供する。		
30年度概要	女性教室の開設 ・地域コミュニティ×49教室（委託）		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	市内の女性（18歳以上）
意図（どのような状態にしたいか）	女性が市民・母親・働く女性として、社会活動への参画、情報交換・相互交流を促進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
開設教室数	教室		51	49	49	49

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	受講延べ人数	人	目標値		18,000	12,500		12,500
			実績値		12,286	10,904		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 開設教室数は49コミュニティセンター（52コミュニティセンターのうち、木太南、木太北部は木太と合同開催、牟礼については大町と合同開催）にて開催され、目標を達した。しかし、受講延べ人数については、目標値に達しなかった。	(目標達成度)						(達成度) 87.2% 30点
	成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	(目標達成度)					

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	3,778	4,607	4,004	4,035
（事業費）	[円]	1,475	1,467	969	1,000
（職員人件費）	[円]	2,303	3,140	3,035	3,035

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
女性の生きがいづくりや社会活動への参画を促進する機会の提供は目標を達成しているが、受講者数は目標を達成できなかった。今後は市民のニーズを的確に把握し、講座の内容を適切に見直す必要がある。また、費用の縮減を行い、費用対効果の向上を行った。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
各地域コミュニティにおいて、地域の実情に即した事業の取組みを推進する。			